

ワーク、がんゲノム医療時代のチーム医療、地球温暖化による気候変動・自然災害に対する災害・救急医療マネジメント、病院の経営改善、病院



会場風景

のブランディング、医療福祉連携を取り上げてシンポジウムを企画しました。

副題の「臨床現場からの提言」は、人生100年社会の現場で活躍している本学会の会員の皆さまから日頃の活動の中で考えていること、伝えたいこと、疑問に思っていること、困っていること、そして展望をご発表頂きたいとの願いを込めたものです。‘会員による会員のための学術集会’をモットーに、本連合大会では一般演題に加えてほぼすべてのシンポジウムも会員の皆さまからの公募と致しました。

基調講演(宮崎理事長)、会長講演、特別講演、招請講演、教育セミナーの企画プログラムに加えて、シンポジウム55題、一般口演171演題、クリティカルパス7演題の合計233演題の発表があり、別府の温泉にも負けない熱い討論がなされました。参加登録は、事前登録416名、当日登録250名、学生登録28名の計694名でした。

最後になりますが、本連合大会開催に際しましてご指導・ご支援を賜りました宮崎久義理事長をはじめ学会本部、大分県支部役員の皆さま並びに大会開催の趣旨をご理解いただきご協賛賜りました企業・団体の皆さまに心より感謝申し上げます。



*「人生100年社会」のロゴ：100年人生を支える「社会」には様々な問題が噴出しています。100年の「00」は「∞」(無限大)として、科学や文化の進歩とともに‘無限に’続く人生100年社会が人と人の助け合いで‘無限に’住みよい社会であるようにと願いを込めたものです。

支部学術集会開催案内

—第31回静岡県支部学術集会—

学術集会会長 社会医療法人駿甲会コミュニティーホスピタル
甲賀病院院長 甲賀啓介

- ・テーマ 2040年を見据えた多職種連携
- ・日時 2026年8月1日(土) 10:00~17:00(予定)
- ・会場 焼津市総合福祉会館ウェルシップやいづ3階
多目的ホール
(焼津市大覚寺3丁目2-2)

・プログラム

- ・シンポジウム
- ・一般演題
- ・ランチョンセミナー

・問合せ先

社会医療法人駿甲会コミュニティーホスピタル
甲賀病院医療保険部 伊神奈穂
〒425-0088 焼津市大覚寺二丁目30番地の1
TEL 054-628-5500(代) FAX 054-631-7297
E-mail m31jimukyoku@sunkohkai.or.jp

—第14回福島県支部学術集会—

学術集会会長 寿泉堂綜合病院院長
佐久間潤

- ・テーマ 少子・高齢化社会を見据えたシームレスな医療連携
- ・日時 2026年9月26日(土) 12:00~17:00
- ・会場 ビッグパレットふくしま
(郡山市南2丁目52)

・プログラム

- ・特別講演
- ・一般演題(口述のみ)
- ・企業展示

・問合せ先

公益財団法人湯浅報恩会 寿泉堂綜合病院
総務課長 松川弥生
〒963-8585 郡山市駅前1丁目1-17
TEL 024-932-6363(代) FAX 024-939-3303
E-mail 14fukushima.jhm@gmail.com

—第22回鳥取県支部学術集会—

学術集会会長 労働者健康安全機構山陰労災病院院長
萩野浩

- ・テーマ 医療におけるSDGsの推進と効率化
～高齢者医療と予防医療の未来を考える～
- ・日時 2026年9月26日(土) 9:30~未定
- ・会場 米子コンベンションセンター
(米子市末広町294)

・プログラム(予定)

- ・特別講演
- ・シンポジウム
- ・一般演題
- ・ポスター発表
- ・ランチョンセミナー